

中部知財アクセラレーションプログラム 攻めと守りで 知財を使いこなせ！



特許をはじめとする知的財産権は、権利化することが目的ではなく、自社のビジネスプランの達成手段の一つとして、どういった技術を対象に取得・利用するかを検討を十分に行う必要があります。自社のビジネスプラン実現のために、特許等はどう使っていくのか、守り(自社コア技術の保護)と攻め(自社コア技術の信用力担保、協業相手や資金調達先への交渉・アピール材料)の戦略を、事業内容に合わせ、メンターがアドバイス致します。ぜひご参加ください！

2023
10/3火
START **13:30~**
(開場13:00)

対象者

中部地域(愛知、岐阜、三重、富山、石川および
浜松市)における知的財産の活用に
課題や関心を持つベンチャー・スタートアップ

会場

JPタワー名古屋37階/オンライン(Teams)
ハイブリッド開催

定員

会場30社程度、オンライン無制限

参加費
無料

以下、申込先URL の入力フォームに必要事項を入力し、送信ください。

https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chubu01/20231003_entry

申込期限 9月28日(木)まで

※記載された個人情報は、主催者で適切に管理し、本事業関連以外の目的には使用いたしません。



主催 中部経済産業局 運営 有限責任監査法人トーマツ

お問い合わせ先

経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 産業技術革新課 イノベーション推進室 担当:鈴木、山口
TEL:052-951-2761 E-mail:bzl-chb-innovation@meti.go.jp 「l」は半角英小文字の「エル」です。

イベント詳細

第1部 専門家講義 (13:30~16:00)

登壇者

講義テーマ

登壇者の紹介

弁理士
竹本 如洋 氏



- 知財を活用した「攻め」と「守り」の事業戦略アプローチ
- スタートアップの知財活用成功・失敗事例

弁理士法人瑛彩知的財産事務所
代表弁理士・米国弁理士 (DC, NY)
日立製作所、Hitachi America、Boston Consulting Groupにて知財や事業の戦略構築等を経験したのち、2018年に瑛彩知的財産事務所を開設。
現在は主にスタートアップやTech系企業の知財コンサル及び知財サポート、日本及び海外企業の外国出願・日本出願サポートを行う。

弁護士
清水 亘 氏



- スタートアップにとっての知財の考え方
- 協業を進めるにあたり留意すべきポイント

アンダーソン・毛利・友常法律事務所
パートナー弁護士 前・名古屋オフィス代表。
スタートアップから大企業に至るまで特許、協業、ライセンスその他知財周りの豊富な経験を有する。中国・アジア・新興国の法務・知財業務も数多く手掛ける。

株式会社Swell
坂元 充 氏



- スタートアップが知財・法規制に向き合う大切さ
- 伴走支援を受けて明確になった自社の強み

株式会社Swell 代表取締役CEO
15年間大手冠婚葬祭会社で勤務。現場では大人数で豪華な祭壇を飾り見送る葬儀文化が時代とともに簡素化していく変化を経験。
2020年4月に株式会社Swellを設立し、弔電や香典等をワンストップで手配できるデジタルプラットフォーム「itowa」を手掛ける。
令和4年度ベンチャー・スタートアップ東海知財アクセラレーションプログラム参加者

(施策情報提供) 事業成長のための知財支援 独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)

第2部 個別相談会 (16:00~17:00) 第2部からの参加も可能です。

- 自社の知財を活かしたビジネスを検討するうえで、課題や達成したいこと等を弁理士等知財メンターのアドバイスを受けながらメンタリングを実施します。

※10月上旬募集開始

本イベントの実施部分

2023/11~2024/2

STEP1
専門家講義

「攻め」と「守り」の
知財活用方法・ポイント等を
インプット

STEP2
個別相談会

知財メンターの
アドバイスを受けながら
メンタリング

STEP3
伴走支援

重点支援スタートアップを
選定し、知財・ビジネスの
両メンターによる伴走支援

STEP3からの申し込みも可能です。

アクセス・交通機関

〒450-6303 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋 37階
有限責任監査法人トーマツ 名古屋事務所 37階セミナールーム

※駐車場がございませんので公共交通機関でのお越しをお願いいたします。